



2020年2月21日

各位

会社名株式会社サーバーワークス
 代表者名代表取締役社長大石良
 (コード番号: 4434 東証マザーズ)
 問合わせ先 取締役シェアードサービス部長 大塩 啓行
 TEL. 03-5579-8029

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年2月21日開催の取締役会において、2019年7月11日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2020年2月期 通期業績予想数値の修正 (2019年3月1日~2020年2月29日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 6,005	百万円 372	百万円 368	百万円 292	円銭 86.95
今回修正予想 (B)	6,753	421	424	332	98.86
増減額 (B - A)	748	48	55	40	
増減率 (%)	12.5	13.0	15.2	13.7	
(ご参考) 前期実績 (2019年2月期)	4,477	335	335	356	124.22

(注) 1. 2019年2月期及び2020年2月期の1株当たり当期純利益は期中平均発行済株式数により算出しております。なお、当社は2019年3月12日を払込期日として200,000株を新株として発行しておりますが、2019年2月期の1株当たり当期純利益の算出にあたっては考慮しておりません。

2. 2019年9月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益金額を算出しております。

2. 修正の理由

当社は、Amazon.com, Inc. の関連会社 Amazon Web Services, Inc. が提供するクラウドコンピューティングサービス「AWS」の導入支援を主軸としたクラウドインテグレーターとして順調に事業を拡大しております。

2020年2月期の通期業績予想におきましては、既存顧客の大型化と「AWS」の利用促進が進み、当社事業の核となる「リセール」の売上高が予想を上回って堅調に推移したことに加え、製造原価及び販売費及び一般管理費の抑制が奏功し、売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益のすべての予想値が前回発表予想を上回る見込みとなりました。

これらを踏まえ、通期の業績予想を上記のとおり上方修正することといたします。

※ 上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報と合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後のさまざまな要因により予想値と異なる場合がございます。

以上